

編集者・作家として児童書分野で活躍されている松田素子さんから子どもと本への思いを聞かせていただきます。

まど・みちおさんをはじめ、関わられた作家とのエピソードや松田さんご自身の著作の話など・・・これからの読み聞かせ活動を支えるひとときとなるでしょう。

# 絵本という切符を持って

……編集の現場から（絵本誕生秘話）……



『くうき』理論社



『雨ニモマケズ』三起商行

講師：松田 素子（まつだ もとこ）さん

日時：2026年3月10日(火) 14:30～16:00  
(開場 14:15～)

会場：岡町図書館3F集会室

対象：豊中市内で読み聞かせなど

子どもと本をつなぐ活動をされている方

定員：60名・当日先着順・参加費無料

## 講師 プロフィール

1955年、山口県生まれ。編集者、作家。児童図書出版の偕成社に入社。月刊「MOE」の創刊メンバーとなり、同誌の編集長を務めた後、フリーランスとなり絵本を中心に300冊以上の本の誕生に関わる。各地でのワークショップを通して、新人作家の育成にもつとめており、長谷川義史、はたこうしろうなど、多くの絵本作家の誕生に編集者として立ち会い。詩人まど・みちおの画集なども手がけた。宮沢賢治の絵本を数多く編集し高い評価を得ている。また自然やサイエンスの分野においても、企画編集および執筆者として活動。自著の『ながいながい骨の旅』で児童福祉文化賞受賞。

